

市民意識調査の結果を公表します

照会 企画政策課 ☎0537(85)1161

市では、市民の皆さんとともに策定した、「第2次御前崎市総合計画」の進捗・推進状況の検証と、市民の皆さんの生活や市政の主要課題についての意識などを調査し、施策に反映することを目的に、市民意識調査を実施しました。

この調査結果は、今後の施策推進に役立てる基礎資料として活用していきます。

調査の概要

■調査対象

市内在住の満20歳以上の男女無作為抽出した2000人

■調査期間

平成29年6月28日～7月14日

■回収結果

発送数：2000通

回収数：836通(無効1通)

有効回収数：835通

有効回収率：41.8%

調査結果

市民意識調査は全60項目の設問がありました。今回はその中から「居住・定住」を中心に分析した結果をグラフでお知らせします。

「御前崎市は住みよいところだと思いませんか」の設問に対し、「そう思う」13.9%、「どちらかといえばそう思う」47.2%で住みやすいと感じている割合は全体で61.1%となっています。

住みよいところだと思える理由については、「気候が温暖で自然が豊か」75.5%、「生まれ育ったところ」57.1%、「市民の人の人柄、人付き合いしやすい」38.6%、「農水産物が豊富で豊かな食生活を送れる」28.4%となっております。

「今後も御前崎市に住み続けたいですか」の設問に対し、「今後も住み続けたい」45.9%、「当

分住み続けたい」22.0%と、住み続けたいと感じている割合は全体で67.9%で、高い割合となっております。

また、年代別の結果では、20歳代が最も低く若年層ほど定住意向が低い結果となっております。若い世代が市に愛着を持ち、「引き続き御前崎市に住みたい」

「生まれ育った御前崎市で自分も子どもを産み、育てたい」と思うような、子どもたちが明るく生活できるまちづくりが重要です。そのため、総合計画の基本構想で「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」を将来都市像に掲げ、美しい自然を次世代へ引き継ぎ、市の魅力と活力あふれるまちづくりを目指し、各施策を推進していきます。

今回の全調査結果は、市ホームページで公開しています。
(<http://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/>) トップページ

市政情報・施策・計画・総合計画からご確認ください。



※昨年度までは、第1次御前崎市総合計画の「市民満足度調査」を実施していました。しかし、平成28年度から第2次御前崎市総合計画が始まったため、設問内容などが異なり、経年比較はしていません。

市民意識調査へのご協力ありがとうございました。この調査は、来年度以降も実施する予定です。皆様のご協力をお願いします。

